

気仙沼カツオ・ビンナガバリューチェーン改善促進協議会

■取組の背景

- 世界ではサステナビリティに対する消費者の意識が高まってきており、資源保護に配慮した水産物に対する消費者ニーズが拡大しつつある状況
- 一方で、日本国内ではそのような消費者ニーズが十分に広がっているとは言い難い状況
- 気仙沼にMSC認証を取得した漁船が誕生。売上拡大を通じて地域活性化につなげたいという機運が醸成

■取組の目的

- 気仙沼産水産エコラベル付きカツオ・ビンナガの高付加価値化及び普及促進
- 気仙沼産ビンナガ・カツオの認知度向上による気仙沼地域の活性化

■協議会の構成員と役割

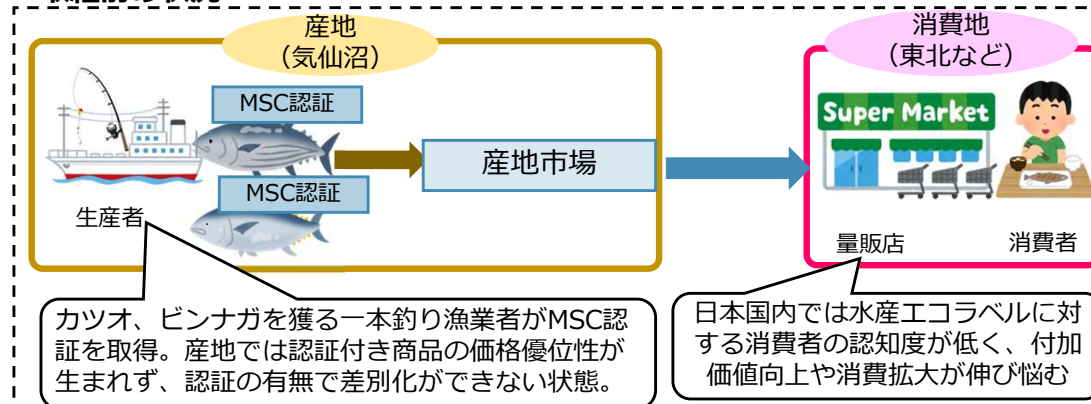
	段階	名称	役割
事業実施者	生産	気仙沼漁業協同組合	・MSC認証付きビンナガ・カツオの生産 ・傘下の生産者の管理 ・MSC認証の継続に係る手続き
	流通	南気仙沼水産加工事業協同組合	・MSC認証付きビンナガ・カツオの保管 ・事業の統括
	加工販売	株式会社阿部長商店	・MSC認証付きビンナガ・カツオの買い上げ ・商品形態の企画・検討 ・MSC認証付きビンナガ・カツオの製造 ・MSC CoC認証の継続に係る手続き ・ECサイト、ふるさと納税を通じた販売
	販売	株式会社阿部長マーメイド食品	・水産エコラベル付き商品に関する市場調査 ・MSC認証付き商品の国内量販店向けの販路開拓 ・MSC認証など水産エコラベルのPR活動

■取組内容

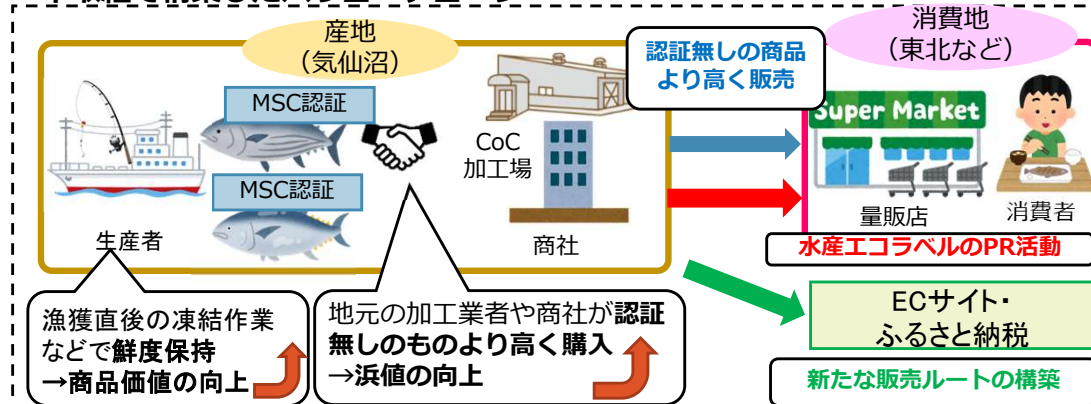
生産	◆水産エコラベル付きビンナガ・カツオの生産 ✓ 認証付き漁船による漁獲➢MSC認証を取得した一本釣り漁船でカツオ、ビンナガを漁獲し、気仙沼魚市場へ水揚げ ✓ 漁船上でのブライン凍結➢生産者が鮮度保持のため漁獲直後にビンナガ・カツオのアルコールブライン凍結を実施
加工・流通	◆消費者ニーズに対応した加工、出荷と配送作業等の効率化 ✓ 高相場での買い上げ➢協議会はMSC認証を取得した一本釣り漁船業者に対し、認証無しよりも高相場で認証付きビンナガ及びカツオを買い上げることで高付加価値化を実施 ✓ 認証付き加工業者による加工➢MSC認証を取得した水産物を加工できる「MSC CoC認証」を取得している加工業者が商品を製造。周年で出荷できる商品形態を検討。 ✓ 認証付き商品の開発➢東北地方の大手量販店と契約を結び、合同でMSC認証を押し出した商品の開発を実施。
販売	◆水産エコラベルに関するマーケット調査とPR活動 ✓ 国内の市場調査➢協議会は東北地方を中心に、量販店や利用者の水産エコラベル付き商品に対するイメージやニーズ等に関する市場調査を実施 ✓ 量販店等でのPR方法の検討➢量販店におけるMSC認証付き商品の販促資材、プロモーション方法などについて検討。協議会構成員の自社HPやふるさと納税の返礼品でも売り出せるようPR方法を検討。

水産エコラベル付きカツオ・ビンナガの付加価値化

■取組前の状況



■本取組で構築したバリューチェーン



■取組の現状と今後の展望

- 気仙沼に水揚げされる認証付きカツオ・ビンナガの水揚げ量は良好な状況。今後は不漁の発生を見越して安定した原料確保体制の構築が必要。
- 産地での認証付きカツオ・ビンナガの流通・加工体制を確立。今後は原料の選別方法の見直しや、出荷先のニーズに合わせた出荷量・出荷時期の調整を実施する方針。
- 取組が始まったばかりのため認証付き商品の消費者認知度をさらに高めていく必要

★本取組によって得られたバリュー★

付加価値向上	水産エコラベルを活用した漁獲物の浜値の向上
生産体制の整備	水産エコラベル維持のための水産物の保管・製造体制の構築
販路開拓	水産エコラベルを活用した気仙沼産水産物の国内販路開拓